

平成 24 年度事業の総括

平成 24 年度の沖縄観光の動向は、国内航空席数の減少に加え、東日本大震災の影響により、国内外ともに入域客数は大幅に落ち込みましたが、6 月からは減少幅も縮小傾向にあり、10 月以降は、5 ヶ月連続で前年同月の実績を上回りました。

外国人客については、7 月から中国人に対する数次ビザの発給に伴い中国からの観光客増加を始め、海外航空会社の航空機増便、新規路線の就航が相次いだことと、世界のウチナーンチュ大会開催の効果など、過去最高を記録した。

しかし、平成 24 年度のビジットおきなわ計画の目標値である 620 万人（海外 45 万人）達成は、厳しい状況になったものの 592 万 4,700 人で対前年比 39 万 6,700 人の増加となり率にして 7.2%となった。、外国人観光客数は 301,400 人で、対前年 18,600 人増により前年度実績は上回る結果となった。

名護市観光協会では、県内外からの観光客誘致のため実施している、第 34 回名護市長杯争奪全島職域ハーリー大会（6,038 人）、第 51 回名護さくら祭り（二日間・17 万人）のイベントを実施したほか、青年部 S T E P の事業として、やんばる夜祭り in ネオパーク（9 日間・約 3,000 人）を開催その他、名護市 P R 事業として、群馬県館林つつじ祭り & 花と緑のフェスティバルまた、北海道日本ハムファイターズ札幌応援ツアーに名護さくらの女王を派遣した。

また、OCVB 主催によります、2013 沖縄ナイト in 東京・大阪に於いては、職員を派遣し市内観光事業者との連携により名護ブースを設置し、ハーリー体験・名護まちなか散策ガイド事業を旅行社への説明会を実施しました。

名護まちなか散策事業につきましては、ガイド育成を兼ねて年間 13 回のモニターツアーを実施し、576 名の参加があり中でもオリオンハッピーパークツアーが好評で、4 回のツアーを行った結果、市外から 287 名の参加があり市街地を中心に、文化財回り～オリオンビール工場見学まで約 2 時間の工程で行いました。

体験型事業として、7 月にカヌーモニター体験を実施二日間で 150 名（県外 30 名）の参加がありました、ハーリー体験につきましては、7 月に 20 名・8 月に 100 名の予約がありましたが、台風接近の為キャンセル、しかし 11 月に東京都聖望学園高校 340 名の修学旅行の受入を行い、ハーリー関係者の協力のもと無事ハーリー体験を行うことが出来ました。

公益法人制度改革に伴う準備作業を進めてまいりましたが、沖縄県観光振興課が、沖縄県公益認定委員会より答申を受け、平成 25 年 4 月 1 日付けで法人登記をすませ、公益財団法人 名護市観光協会がスタート致します。

主な事業

1. 2012 海フェスタ in 名護の開催

平成 24 年 4 月 21 日、21 世紀の森ビーチに於いて、ビーチクリーン・海の安全祈願祭を行い少年ビーチサッカー大会も同時に開催した、名護市青年団やんばる船による獅子舞を披露しハワイアンダンスも行った。第 38 代名護さくらの女王の夏服お披露目等を行い、海フェスタを盛上げた。

2. 接遇マナー講座の開催

平成 24 年 5 月 22 日（火）名護市へ訪れる観光客に、より良いサービスを提供し企業の資質の向上を図り、観光地名護市をアピールしていく為、宿泊施設・観光施設の新人を中心に賛助会員を含め 50 名余が接遇マナーを受講した。

3. 第 34 回名護市長杯争奪全島職域ハーリー大会

今回は、8 月 5 日に予定していたが台風接近の為、翌週の 8 月 12 日に順延となり、チーム数も 180 チームから 153 チームでの開催となった、今回から若い世代へのハーリー継承を目的としてエキシビジョン（中学生の部）を設け、8 チームが参加した。

【男子の部】

優勝：	やきばにじゃー（名護市）	3. 19. 46（大会新）
準優勝：	チームタクミ（糸満市）	3. 23. 91
三位：	はまゆう（うるま市）	3. 24. 06

【女子の部】

優勝：	10 俱琉（名護市）	1. 42. 57（大会新）
準優勝：	ガナーズレディース（宜野湾市）	1. 46. 61
三位：	友遊海（名護市）	1. 50. 79

【エキシビジョンの部】

優勝：	名護ドラゴン Jr（名護市）	1. 47. 47
準優勝：	東江ドラゴン Jr（名護市）	1. 47. 97
三位：	彩橋中ハーリークラブ（うるま市）	1. 56. 00

4. 第 3 回やんばる夜祭り in ネオパーク（青年部STEP）

日時：平成 24 年 8 月 11 日～19 日 18 時 30 分～21 時

場所：ネオパークオキナワ

夜の観光目的で、ネオパークオキナワの事業に青年部が協力を行い、県内外のエージェントとタイアップをした夜祭りはナイトトレイン・ナイト ZOO・3D シアターを行った、また

ステージでは、地元の青年会のエイサー・琉球舞踊等も披露し県内外からの来訪者に楽しんでいただいた、9日間総入場者数は、約3,000人が会場を訪れた。

5. 観光従事者研修会の実施

平成24年11月28日（水）に、名護市産業支援センター会議室に於いて、沖縄の歴史・文化財のセミナーを実施、OCVBから講師をお招きし、観光従事者約30名が受講した。

6. 第39代名護さくらの女王選考会

平成24年12月16日（日）、名護市産業支援センター大会議室で行われた、さくらの女王選考会において、渡具知弥之さん、金城里奈さん、関口有貴子さんの3名が第39代名護さくらの女王に選ばれた。3名の女王は、1年間の任期で名護市の親善大使として、市内外で名護市のPRに務めている。

※平成24年1月～12月の活動状況（P8参照）

7. 第51回名護さくら祭り開催

「日本の春はここから始まる」をキャッチフレーズに、平成25年1月26日と27日の2日間開催。シャトルバスで名護城の桜見見学を実施（バス利用者二日間1,744名）・名護大通りをトランジット化させ市民参加型のイベントを実施、それに名護漁港で開催されたガーデンフェスタ会場にも多くの方が来訪、友好都市の滝川市・八幡平市・館林市・枚方市の関係者を始め、市内外から、約17万人余（本部前2日間統計）が名護市を訪れた。

夏場の台風による塩害の影響を受け、今年は、三分咲き程度で葉桜となった

協力事業（付属明細）

1. 北海道日本ハムファイターズ札幌応援ツアー

平成 24 年 7 月 16 日～7 月 19 日までの日程で、52 名の応援団を札幌ドームに派遣し、初日は、札幌経済交流会に 40 名が参加、二日目は、対埼玉西武戦を観戦した。3 日目は、富良野周辺の観光満喫した。

2. 友好都市物産展の支援

平成 24 年 10 月 13 日・14 日の 2 日間開催された第 28 回やんばるの産業まつりに友好都市交流事業として行われた岩手県八幡平市及び北海道滝川市は、名護市・商工会が物産販売を支援し、観光協会は、マツオジンギスカンの物産販売の支援を行った。

3. ツール・ド・おきなわ 2012 の協力

平成 24 年 11 月 24 日（土）25 日（日）

第 24 回を迎えたツールドおきなわ年々参加者が増え今年は、4,370 名（県内 1,849 名・県外 2,305 名・海外 216 名）対前年 49 名減となったが、エントリー中でも、市民サイクルスポーツ部門が対前年 48 名増となり名護市民のサイクルスポーツの認知度が高まっている結果である。

4. 第 25 回 名護・やんばるツーデーマーチの協力

「健康と生きがいつくり」をテーマに、平成 24 年 12 月 8 日と 9 日の 2 日間開催、5 km から 40 km までの 8 コースに延べ 1,926 人（県外参加者 868 人）が参加、秋のやんばる路ウォーキングを楽しんだ。名護市全域を舞台にしたこの大会は、日本マーチングリーグ公認 15 大会の一つで、年末、しかも唯一亜熱帯での大会とあって、最も人気のある大会となっている。観光協会は、総合案内・観光施設等のパンフレットの配布等を行い、二日目の午後よハーリー体験事業を実施し県外客 13 名が参加し冬場の海洋スポーツを楽しんだ。

5. 北海道日本ハムファイターズ春季キャンプ支援

東京から北海道に本拠地を移して 10 年目を迎えた北海道日本ハムファイターズ 1 月 31 日空港歓迎式を行い、平成 25 年 2 月 1 日から 28 日までの 1 ヶ月間、名護でキャンプを行った名護市観光協会は、市及び商工会と共に「北海道日本ハムファイターズ協力会」の構成団体として、ファイターズのキャンプ受入協力と支援を行っている。

また、2 月 1 日には、名護キャンプ 35 周年に伴い初代オーナー大社義規氏の銅像建立式典を

実施した。

6. 北海道日本ハムファイターズファンの集い

平成 25 年 2 月 9 日、(土) 21 世紀の森屋内運動場で開催。栗山秀樹新監督率いるファイターズ選手団と地元のファンが集い、サイン会・選手会主催の抽選会等が行われ、和やかな夕べとなった。今年は、約 900 名が参加した。

7. オープン戦の開催支援

平成 24 年 2 月 23 日に行われたファイターズ対阪神戦、約 3,000 人・24 日の対広島戦、約 2,000 人の来場者数があった、観光協会は、ファイターズ名護協力会として前売りチケット販売・事前広報・当日の応援を行った。

8. インターネットHPによる情報発信

名護市の観光情報の発信及び情報収集を目的として、インターネットのホームページ上で、最新情報発信および会員の事業所紹介に努めた。

【アクセス件数】

月	アクセス件数	1 日平均
4 月	17,066	568
5 月	19,990	666
6 月	20,752	691
7 月	28,923	933
8 月	25,426	847
9 月	16,823	560
10 月	17,428	580
11 月	16,396	546
12 月	16,673	555
1 月	51,340	1,711
2 月	23,502	839
3 月	16,882	563

・アクセス件数 合計 270,751 件 (昨年件数 247,226 件)

【対前年 110% 23,525 件増】

※総括

前年より、ホームページの内容を充実させ、市内ローカル情報も掲載した結果、対前年に比較すると毎月のアクセス数が増であった。

全体的に、名護市の情報に限らず北部地域全体の問い合わせが増えている事も増加の要因といえる。

※上半期：6月～8月の動向

夏のシーズンを迎え、観光施設・イベント情報の問合せも増えている中でも、夏祭り・ハーリー大会開催でアクセス数が伸びていると考えられる。

※下半期：9月～3月の動向

前年同様、名護さくらの女王・名護さくらまつりとイベントに関する情報提供を行っている中でファイターズのキャンプ日程・ファンの集い等に関する問合せ等が増加の要因と考えられる。

